

取材頂けます場合には事前のご連絡をお願いしております

国際協力中・高校生エッセイコンテスト

金沢大学附属中学校1年生【北陸センター所長賞】受賞！

3月5日(金)16時00分に金沢大学附属中学校にて賞状授与

独立行政法人国際協力機構(JICA)は、開発途上国の現状や日本との関係について、中学生・高校生の理解を深めることを目的に、毎年エッセイコンテストを開催しています。今年は中学生の部で1万7千点、高校生の部で2万3千点、総数4万点の応募を頂きました。世界中がコロナ禍の影響を受けるなか、中・高校生が自分たちにできることを真剣に考えた作品が数多くありました。

2020年度の本エッセイコンテストの審査結果、金沢大学附属中学校1年生の二見 日向子(ふたみ ひなこ)さんが県内の中学生で唯一入賞、【北陸センター所長賞】を受賞されました。

■【北陸センター所長賞】受賞作品の一部ご紹介

「夏の暑い日に白い雲を見ながら思うこと」石川県 金沢大学附属中学校 二見 日向子

多くの海外製品に囲まれながら日本で暮らす中、「求めすぎ、応えすぎ」によって巨大な湖(アラル海)が消えたニュースをみた。このようなことが起こらないようにするためには、気象、農業技術などの知識を持つ専門家や現地の人たちと「親和・調和・平和」をもって課題にとりくむことが大切であり、それこそが「和風」であると呼ばれる日がきたら嬉しいと綴った作品。

3月5日(金)16時にJICA北陸センターの所長が金沢大学附属中学校を訪問し、受賞者に賞状と副賞のフェアトレード製品を授与します。

本コンテストは来年度も実施を予定しており、石川県内の多くの中学生、高校生からの参加を期待しております。

この機会に石川県内の多くの方々に二見 日向子さんの受賞についてご周知いただきたく、5日当日の貴メディアによる取材・報道につきまして、よろしく願いいたします。

※取材頂けます場合、4日16時ごろまでにJICA北陸担当宛てにご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。

【本件に関する問い合わせ先】

●エッセイコンテスト・取材について

(独)国際協力機構北陸センター (JICA北陸)

担当：甲斐

TEL 076-233-5931 /

E-mail : Kai.Shoko@jica.go.jp

●当日の取材先

金沢大学附属中学校

2021年3月5日(金) 16時00～